



令和2年2月

令和2年度当初予算の概要

	ページ
1 令和2年度当初予算の概要	1
2 令和2年度当初予算総括表	8
3 令和元年度2月補正予算総括表	9

神奈川県川崎競馬組合

令和2年度当初予算の概要

～新たな経営計画を策定し、経営目標の達成に向けて着実に施策に取り組むことにより、
組合経営の安定化と川崎競馬のさらなる発展を目指す～

I 予算編成の基本的な考え方

- 1 令和2年度以降5年間における組合の経営指標として策定する「川崎競馬経営計画」に掲げる3つの経営目標（①単年度黒字の継続と基金の着実な積立て、構成団体への配分金の安定的な繰出し②川崎在きゅう頭数の増と強い川崎所属馬の輩出、競馬ファンを魅了するレースの施行及び新たな競馬ファンの獲得③入場者数の拡大・地域社会から愛され親しまれる川崎競馬場の確立）の達成に向けて、計画に掲げる施策を着実に推進するための予算を編成した。
- 2 川崎在きゅう馬の頭数確保や川崎所属馬並びに所属騎手の成績向上に向けた取組を行うとともに、きゅう務員の確保及び小向きゅう舎の設備の整備や練習馬場の改良など強い馬づくりを推進する施策を実施する。
- 3 にぎわいのある競馬場づくりを推進するため、引き続き様々なイベントや広報に積極的に取り組み、新たにプロスポーツチームとの連携やSNSを活用した広報などを実施し、本場売上及び本場入場者数の拡大に向けて取り組む。
- 4 公正かつ安全な競馬の開催に向けて、引き続き関係者一人ひとりが公正確保の意識の徹底を図るとともに、きゅう舎地区の公正確保対策や放馬事故対策を実施する。
- 5 激甚化している台風等の災害に備えた対応を図るとともに、関係者と連携して防災対策を反映した「小向きゅう舎地区整備計画」を策定する。

II 予算規模

(単位：億円、%)

区 分	令和2年度 当初予算額 A	令和元年度				対前年度比較		
		当初 予算額 B	12月補正 予算額 C	2月補正 予算額 D	2月現計 予算額 E (B+C+D)	A/B	A/E	
予算総額	814.8	742.8	22.0	102.4	867.2	109.7	94.0	
勝 売 馬 上 投 金 票 券 (規 模)	川崎競馬 開催	740.0	670.0	22.0	68.0	760.0	110.4	97.4
	地方競馬 受託場外発売	298.0	238.0	-	51.7	289.7	125.2	102.9
	JRA 受託発売	310.1	289.0	-	19.3	308.3	107.3	100.6

(注) 一千万円未満切捨てのため、合計は符合しない。

Ⅲ 競馬開催等の状況

1 実施方針

川崎競馬開催	<ul style="list-style-type: none"> ・正月開催を実施する。(平成 18 年度以降 15 年連続) ・全 13 回の開催を行う。(前年度比 1 開催減) ・原則として、月曜日から金曜日までの 5 日間開催とし、売上が最も見込める水曜日に重賞競走を実施する。 ・幅広いファンに楽しんでいただけるよう J R A と競合する日曜日 (10 月 11 日) にも開催する。
地方競馬受託場外発売	<ul style="list-style-type: none"> ・南関東他 3 場(大井、船橋、浦和)の全日程を場外発売する。 ・併せて、南関東他 3 場以外の競馬場のレースもできる限り場外発売する。
J R A 受託発売	<ul style="list-style-type: none"> ・代替開催日を除き、J R A の全日程を受託発売する。

2 開催日数等

区 分		令和 2 年度	令和元年度
川崎競馬 開催	開催回数	13 回 (10 回)	14 回 (11 回)
	開催日数	63 日 (49 日)	64 日 (50 日)
地方競馬受託場外発売		211 日 (129 日)	210 日 (130 日)
地方競馬 計		274 日 (178 日)	274 日 (180 日)
J R A 受託発売		106 日 (-)	108 日 (-)
合 計		380 日 (178 日)	382 日 (180 日)

(注) () はナイター開催分を内数で示す。

3 川崎競馬のファン獲得に向けたレース体系の見直し

- ・レース数を最大可能数で設定 (752 レース、前年度比+11 レース)

※ 1 日当たり上限の 12 レース、J R A とのりレー開催日は 8 レースで設定

【令和 2 年度競走計画】

重賞競走	13 レース (増減なし)
準重賞競走	9 レース (増減なし)
特別競走	131 レース (△ 92)
普通競走	599 レース (+ 103)

・普通競走数の増について
複数の同一条件レース間で馬の移動ができる
ため、少頭数レースの回避が可能となる。

- ・川崎競馬名物の毛色を限定した競走 (くろうま賞 (青毛、青鹿毛、黒鹿毛限定)、ホワイトクリスマス賞 (白毛、芦毛限定)、ゴールデンホース賞 (栗毛、柎栗毛限定)) を実施する。
- ・全国の競馬場のトップ騎手を集めた佐々木竹見カップジョッキーズグランプリや地方競馬と J R A の若手騎手が競うヤングジョッキーズシリーズのトライアルラウンドを実施する。
- ・川崎競馬所属騎手限定の川崎ジョッキーズカップを年間シリーズ化する。

IV 令和2年度当初予算の重点的な取組 (凡例 ⑨: 新規事業)

1 売上及び入場者数の拡大に向けた取組

(1) 強い馬づくりと魅力ある競走を実施するための賞金等の充実

- 賞金及び手当の充実 45億8,493万円 (対前年度比1億4,106万円増)
強い馬づくりを目指すとともに、ファンの興味をひく川崎らしい特色のある魅力的なレースを実施するため、賞金及び手当を増額する。
 - ・重賞競走の賞金引上げ
重賞競走の魅力を更に高めるため、全日本2歳優駿競走の1着賞金の引上げ(3,500万円→4,200万円)を行うなど、有力馬の参戦を更に促す。
- ⑨・C1、C2普通競走に係る付加奨励金を新設 1億1,904万円
C1、C2普通競走の1レース当たりの出走頭数を安定化させるため、川崎在きゅう馬付加奨励金を新設する。
 - ・川崎在きゅう馬出走奨励金の充実 1,042万円
川崎在きゅう馬に川崎所属騎手を騎乗させ出走した場合の調教師に対する出走奨励金を引き上げる。(7,000円→10,000円)
- 川崎競馬の魅力向上に向けた強い馬づくり 9億5,062万円 (対前年度比3億1,138万円増)
川崎競馬の魅力を高めるため、強い馬づくりに向けた施策として、練習馬場の改修や川崎在きゅう馬の頭数確保に向けた取組を積極的に実施する。
 - ・小向練習馬場改修工事(2期工事) 3億7,500万円
競走馬を調教する練習馬場内の内馬場を改良し、強い馬づくりを推進する。
 - ・馬房への冷暖房設備設置 1億7,632万円
きゅう舎の馬房の冷暖房を設置し、夏季の競走馬の体調管理を支援する。
 - ・馬主協会奨励馬事業費補助の充実 4,500万円
神奈川県馬主協会が実施する川崎競馬に出走させる目的で2歳馬のせり高額馬を購入する馬主に奨励金を支給する事業について、補助対象頭数の充実を図る。(20頭→50頭)
- きゅう務員の確保に向けた取組 9,458万円 (対前年度比891万円増)
強い馬づくりを推進するため、きゅう務員の確保対策に係る取組を充実する。
 - ・きゅう務員の社会保険料に係る事業者負担分に対する補助等 4,254万円
 - ・きゅう務員のボーナスの支給に対する補助 4,578万円
- ⑨・求人サイトを活用したきゅう務員募集に対する補助の創設 385万円
- ⑨・ドリームビジョンやホームページで放映するきゅう務員募集動画の制作 241万円

(2) 広報・ファンサービスの充実

- 積極的な広報の展開 8億836万円（対前年度比4,663万円増）

川崎競馬の売上及び入場者数の拡大を図るため、川崎競馬開催及びWINS川崎の認知度向上に資する広報を、様々な媒体を積極的に活用して展開する。

<基幹事業>

- ・川崎駅を通過する鉄道を中心とした電車内中吊り広告の掲出
- ・日刊紙（スポーツ紙）への馬柱掲載（関東・名古屋・大阪・九州地区）
- ・地元タウン誌での告知広告
- ・鉄道用デジタルサイネージ広告
- ・川崎競馬ホームページや競馬ファン向けのWebサイトにおける特設広告

<新規事業>

- ①・SNSを活用した開催周知広報 1,100万円
- ①・在宅投票への加入促進キャンペーンの実施 880万円
- ①・重賞競走の展望を解説する公開収録の制作及び配信 1,540万円
- ①・横浜DeNAベイスターズと連携したイベントの実施 2,000万円

横浜スタジアムでの冠ゲーム実施及び川崎競馬場でのイベントを行うことで認知度の向上を図る。

- 魅力あるファンサービスの実施 3億6,386万円（対前年度比4,008万円増）

川崎競馬本場及びWINS川崎の入場者数の拡大と売上の増進を図るため、魅力あるファンサービスを実施する。

<重点事業>

- ・にぎわいのある競馬場づくり事業の実施 5,934万円
本場開催への来場を促進し、さらなるにぎわいのある競馬場に向けて、本場のナイター開催日や週末のWINS川崎営業日にイベントや県内地域と連携した飲食、物産展などを実施する。

<基幹事業>

- ・夏休みイベントや馬とのふれあい等ファミリー層向けイベントの実施
- ・全日本2歳優駿競走及び正月開催における場内装飾の実施
- ・幅広い年齢層等に向けた初心者競馬教室の開催（シルバー、カップル、女性向け競馬教室）
- ・WINS川崎におけるイベントの実施

<新規事業>

- ①・カツマルくんポイントカードのリニューアル 1,342万円

本場来場者向けのポイントカードをリニューアルし、サービスを充実する。

※ 既存ポイントカードのサービス終了に係る周知等に係る費用を含む。

- (3) 川崎競馬場の場内環境の改善 2億9,178万円
 競馬ファンが快適に競馬を観戦できるようにするとともに、ファミリー層などが競馬場で楽しく過ごすことができるように、場内の施設整備を実施する。

<新規事業>

- ⑨・男女トイレの改修（臭気対策及び快適な空間の整備） 1億8,920万円
- ⑨・スタンド窓面遮熱フィルム取付 2,008万円

2 経営の効率化・安定化に向けた取組

(1) 災害への対応

激甚化している台風等の災害に備えて各種の取組を実施する。

- ⑨○ 災害復旧費の新設 2億5,000万円
 台風等の災害に備えて復旧費用及び関連費用を計上する。
- ⑨○ 経営安定化基金への積増し（2月補正） 10億円
 自然災害による開催中止等に備え、平成30年度実質収支のうち、10億円を令和元年度中に積み増す。
- ⑨○ 小向きゅう舎地区風水害対策マニュアルの作成 500万円
 台風等の風水害に備えて対策マニュアルを作成する。

(2) 設備等整備基金の積立てと活用

「川崎競馬施設・設備整備計画」に位置付けた、本場や小向きゅう舎地区の設備整備、地方競馬における強い馬づくりや本場入場者の増に資する施設整備を計画的に実施していくため、設備等整備基金の積立て及び活用を行う。

- 積立て 40億円
 （令和元年度2月補正予算30億円）
 （令和2年度当初予算10億円）

- 取崩しによる活用 7億7,944万円

<主な整備内容>

- ⑨・パドック照明のLED化 5,500万円
- ・【再掲】馬房への冷暖房設備設置 1億7,632万円
- ・【再掲】小向練習馬場改修工事（2期工事） 1億8,750万円
 ※（事業費総額）3億7,500万円のうち、半額を基金から活用する。
- ・勝馬投票券自動発売機等の更新 3億2,806万円
- ・地方競馬勝馬投票券の発売システム等の構築 3,256万円

3 公正で安全な競馬の着実な実施に向けた取組

禁止薬物陽性馬の発生防止対策を徹底するとともに、放馬事故防止等、公正確保・事故防止対策を強化する。

○ 競走馬の調教に係る放馬対策

・警備員の配置

3,710 万円

小向練習馬場での調教のために競走馬が公道を横断する際の放馬事故を防止するため警備員を配置する。

⑨・小向練習馬場における放馬防止用監視カメラの設置

355 万円

⑨○ 砂洗浄機のリース

2,000 万円

現状の希少かつ良質な走路砂を可能な限り良好な状態で長く使用するため、砂洗浄機をリースして洗浄し、再利用する。

○ 本馬場外ラチの交換

5,027 万円

4 地域社会との連携・協調の推進に向けた取組

(1) 地域社会から愛され、親しまれる川崎競馬場づくりの推進

ファミリー層向けやWINS川崎営業日のイベントを充実するとともに、構成団体や県内市町村、地元企業等の協賛レースを実施し、地域社会との連携を強化する。

また、競馬場近隣で行われるイベントに参加し、地域住民との交流を図る。

- ・市町村や民間企業、畜産関係団体等の事業をPRする協賛レース
- ・かわさき市民祭りへの参加
- ・近隣自治会の夏祭り等への参加
- ・【再掲】にぎわいのある競馬場づくり事業

(2) 神奈川県畜産会補助金

360 万円

神奈川県畜産会の畜産普及啓発事業等に対し助成するとともに、同会と連携し畜産関連イベントでの広報、ファンサービス品の提供等を実施する。

(3) 構成団体への収益配分金

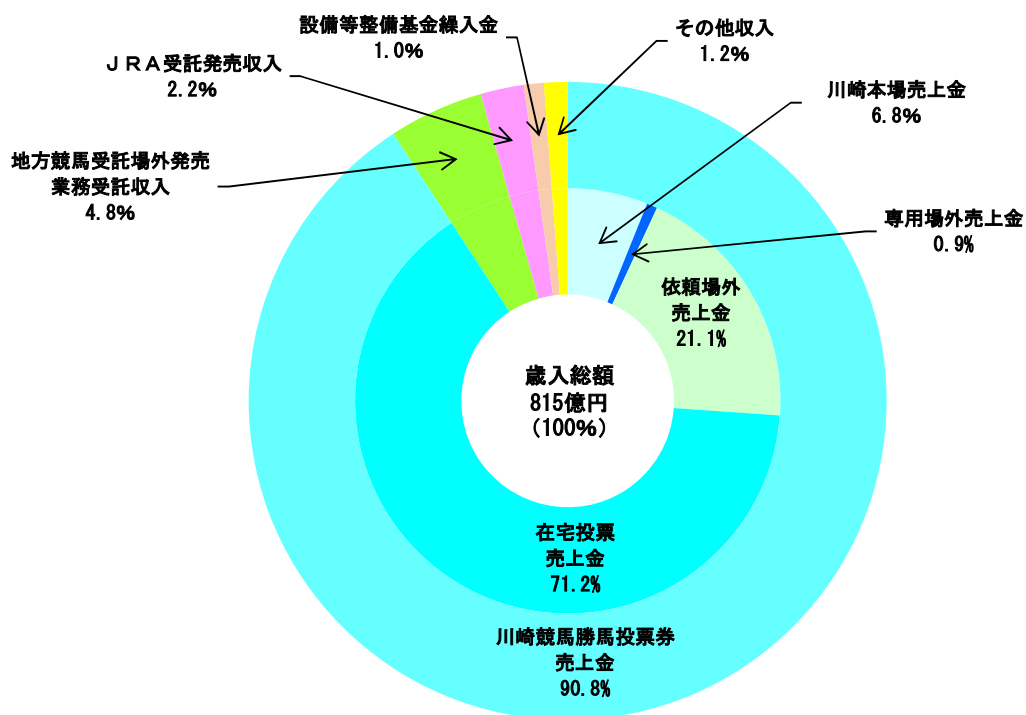
6 億 3,000 万円

地方財政に寄与するため、神奈川県と川崎市に収益配分金を繰り出す。

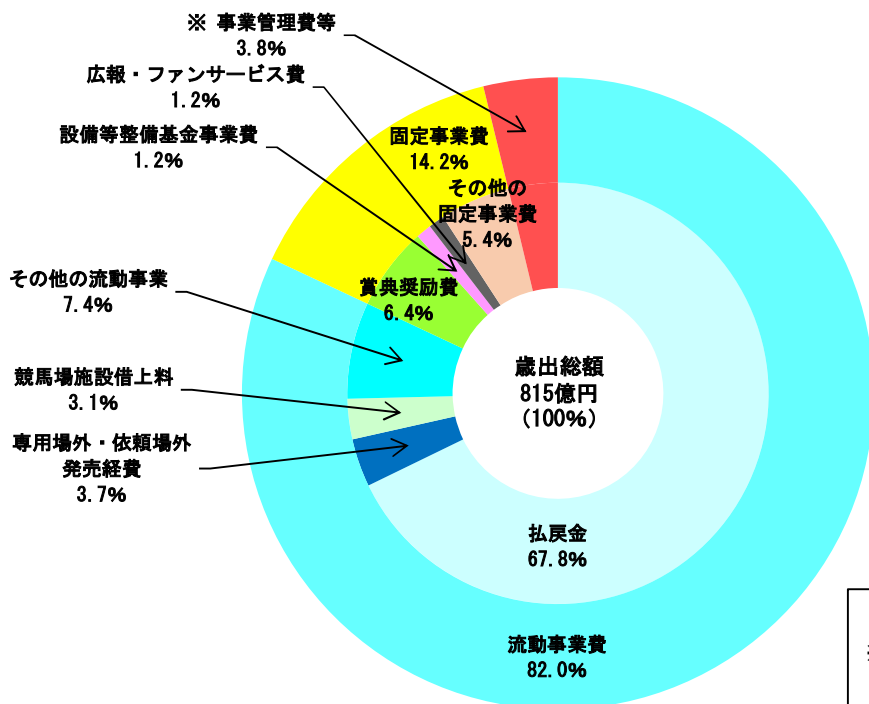
(神奈川県 4 億 2,000 万円、川崎市 2 億 1,000 万円)

(参考) 令和2年度当初予算 歳入・歳出の内訳

【歳入】



【歳出】



※ 事業管理費等 内訳	
事業管理費等	1.1%
設備等整備基金積立金	1.2%
経営安定化基金積立金	0.0%
構成団体繰出金	0.8%
災害復旧費	0.3%
予備費	0.4%
計	3.8%

令和2年度当初予算総括表

【歳入】

(単位：千円、%)

区 分	令和2年度		令和元年度		比較増減	
	当初予算額A	構成比	当初予算額B	構成比	A - B	A/B
川崎競馬勝馬投票券売上金	74,000,000	<100.0> 90.8	67,000,000	<100.0> 90.2	7,000,000	110.4
川崎本場売上金	5,000,000	<6.8> 6.1	5,175,000	<7.7> 7.0	△175,000	96.6
専用場外売上金	664,000	<0.9> 0.8	720,000	<1.1> 1.0	△56,000	92.2
依頼場外売上金	15,618,000	<21.1> 19.2	15,276,000	<22.8> 20.5	342,000	102.2
在宅投票売上金	52,718,000	<71.2> 64.7	45,829,000	<68.4> 61.7	6,889,000	115.0
地方競馬受託場外発売業務受託収入	(29,809,800) 3,947,876	4.8	(23,800,000) 3,201,555	4.3	(6,009,800) 746,321	(125.3) 123.3
JRA受託発売収入	(31,017,000) 1,812,477	2.2	(28,900,000) 1,681,356	2.3	(2,117,000) 131,121	(107.3) 107.8
設備等整備基金繰入金	779,438	1.0	1,372,826	1.8	△593,388	56.8
その他収入	948,209	1.2	1,026,263	1.4	△78,054	92.4
計	81,488,000	100.0	74,282,000	100.0	7,206,000	109.7

(注1) < >内は川崎競馬勝馬投票券売上金の構成比を示す。(注2) ()内は受託発売にかかる売得金額を示す。

【歳出】

区 分	令和2年度		令和元年度		比較増減	
	当初予算額A	構成比	当初予算額B	構成比	A - B	A/B
流動事業費	66,782,754	82.0	59,625,837	80.3	7,156,917	112.0
払戻金	55,289,000	67.8	49,759,041	67.0	5,529,959	111.1
地方競馬全国協会交付金	1,026,250	1.3	927,500	1.2	98,750	110.6
地方公共団体金融機構納付金	880,000	1.1	430,000	0.6	450,000	204.7
専用場外発売費	420,370	0.5	488,785	0.7	△68,415	86.0
依頼場外発売費	2,557,047	3.2	2,524,157	3.4	32,890	101.3
競馬場施設借上料	2,534,742	3.1	2,022,036	2.7	512,706	125.4
その他の流動事業費	4,075,345	5.0	3,474,318	4.7	601,027	117.3
固定事業費	11,596,650	14.2	11,783,868	15.9	△187,218	98.4
競馬場施設管理費	632,404	0.8	557,972	0.8	74,432	113.3
賞典奨励費	5,233,810	6.4	5,057,061	6.8	176,749	103.5
広報・ファンサービス費	993,603	1.2	904,584	1.2	89,019	109.8
地方競馬受託場外発売運営費	322,702	0.4	286,219	0.4	36,483	112.7
JRA受託発売費	524,542	0.6	506,947	0.7	17,595	103.5
設備等整備基金事業費	966,938	1.2	1,495,568	2.0	△528,630	64.7
その他の固定事業費	2,922,651	3.6	2,975,517	4.0	△52,866	98.2
事業管理費等	926,877	1.1	1,030,782	1.4	△103,905	89.9
設備等整備基金積立金	1,001,559	1.2	1,001,363	1.3	196	100.0
経営安定化基金積立金	160	0.0	150	0.0	10	106.7
構成団体繰出金	630,000	0.8	540,000	0.7	90,000	116.7
○新 災害復旧費	250,000	0.3	-	-	250,000	皆 増
予備費	300,000	0.4	300,000	0.4	-	100.0
計	81,488,000	100.0	74,282,000	100.0	7,206,000	109.7

令和元年度 2月補正予算総括表

【歳入】

(単位:千円)

区 分	予算現計額A	2月補正予算額B	2月現計予算額A+B
川崎競馬勝馬投票券売上金	69,200,000	6,800,000	76,000,000
川崎本場売上金	5,175,000	△45,000	5,130,000
専用場外売上金	720,000	△30,000	690,000
依頼場外売上金	15,276,000	834,000	16,110,000
在宅投票売上金	48,029,000	6,041,000	54,070,000
地方競馬受託場外発売 業務協力収入	(23,800,000) 3,201,555	(5,174,000) 333,322	(28,974,000) 3,534,877
J R A受託発売収入	(28,900,000) 1,681,356	(1,937,000) 105,224	(30,837,000) 1,786,580
設備等整備基金繰入金	1,372,826	317,109	1,689,935
前年度からの繰越金	-	2,712,574	2,712,574
その他収入	1,026,263	△24,337	1,001,926
計	76,482,000	10,243,892	86,725,892

(注) ()内は受託発売にかかる売得金額を示す。

【歳出】

区 分	予算現計額A	2月補正予算額B	2月現計予算額A+B
流動事業費	61,625,837	6,688,297	68,314,134
払戻金	51,759,041	5,941,984	57,701,025
地方競馬全国協会交付金	927,500	140,673	1,068,173
地方公共団体金融機構 納付金	430,000	△52,262	377,738
専用場外発売費	488,785	△11,173	477,612
依頼場外業務協力費	2,524,157	△106,861	2,417,296
競馬場施設借上料	2,022,036	101,976	2,124,012
その他の流動事業費	3,474,318	673,960	4,148,278
固定事業費	11,783,868	△190,145	11,593,723
競馬場施設管理費	557,972	-	557,972
賞典奨励費	5,057,061	△9,892	5,047,169
企画振興費	904,584	△33,049	871,535
地方競馬受託場外発売 運営費	286,219	6,492	292,711
J R A受託発売費	506,947	△5,651	501,296
その他の固定事業費	4,471,085	△148,045	4,323,040
事業管理費等	1,030,782	△254,260	776,522
設備等整備基金積立金	1,001,363	3,000,000	4,001,363
経営安定化基金積立金	150	1,000,000	1,000,150
構成団体繰出金	540,000	-	540,000
予備費	500,000	-	500,000
計	76,482,000	10,243,892	86,725,892